

The Japan Association of Radiological Technologists
ネットワーク・ノウ

Network Now

2020 No.530

2 / 1

JART情報
<http://www.jart.jp>

発行所 公益社団法人日本診療放射線技師会
〒105-6131 東京都港区浜松町2-4-1
世界貿易センタービル31階
TEL. 03-5405-3612 FAX. 03-5405-3613



2019年度 第6回理事会 開催される

2019年12月14日(土)午後1時30分より、本会事務所で2019年度第6回理事会が開催された。出席者数は23人であり、本理事会は成立した。

冒頭に中澤会長より次の3つの話があった。1つ目は、眼の水晶体の被ばく限度の見直し等に関する検討会が終結し、現行の150mSv/年から50mSv/年、さらに5年間の平均が20mSvとなり、2021年4月から実施されることが決定したこと。2つ目は、診療放射線技師学校養成所カリキュラム等改善検討会が終結し、95単位から102単位となり、臨床画像学、実践臨床画像学が新設、臨床実習に関しても参加型が望ましいとされた。今後、既卒者を対象とした統一講習会を開催するため、新設科目や医療安全学などについてテキストを作成し準備を進める方針であるとのこと。3つ目は、医療放射線安全管理責任者講習会について、2020年度の講習会は本部主催4回、東北・中日本・近畿・九州地域で各1回、計8回の開催を予定し、1回につき150人以上の受講を実現する方針であるとのことであった。

主な議題は「2020年度事業計画総括案について」「JARTISの入れ替えに伴う現システムの償却期間の変更について」「『ラダー制度』要件定義支援業務の会計上の処理について」「へき地における看護職員等医療従事者の派遣が可能となる労働者派遣法の規制緩和について」「新事務所移転候補について」「理事会で承認された会員の退会取り消しについて」「結核研修奨励賞候補者推薦について」「委員会委員の委嘱について」「オンライン論文投稿システムの導入について」「英文誌のPMC申請について」「会誌目次案・Network Now台割案について」「2020英文誌企画案について」「入退会者・除籍者・免除者の承認について」であった。

報告事項は「2019年度中間監査報告」「執行理事報告」「会員動向報告」「月次決算報告」「2020年度事業予算進捗報告」



「タスク・シフト/シェア推進検討会報告」「学術教育委員会報告」「2019年度学術研究助成金について」「新生涯教育システム委員会報告」「国際委員会報告」「編集委員会報告」「広報委員会報告」「調査委員会報告」「会員情報システム委員会報告」「災害対策委員会報告、義援金状況報告」「統一講習会実施運営委員会報告」「診療報酬政策立案委員会報告」「医療安全対策委員会報告」「入会促進委員会報告」「人材育成委員会報告」「臨床実習指導施設登録報告」「主任者定期講習運営委員会報告」「第35回埼玉学術大会収支について」「第36回宮城学術大会について」「第38回学術大会立候補の進捗状況」「地域理事報告」「医療被ばく低減施設認定について」であった。

詳細な内容は、2019年度第6回理事会議事録(抄)を参照されたい。

理事会終了後には、特別講演が行われた。「家で診断! 3.5kgの小型レントゲンが在宅患者と家族の負担を軽減する」と題して豊田地域医療センター副院長 大杉泰弘先生に、また「在宅におけるX線撮影 診療放射線技師からの立場で」と題して同センター診療放射線技師 鈴鹿敬之さまにご講演を頂いた。在宅医療における診療放射線技師の役割について、興味深い内容を理事一同が聴講した。

2019年度 教育委員幹事会議・ 分科会合同会議 開催される

2019年12月15日(日)午前11時より、本会事務所で2019年度教育委員幹事会議が開催された。

初めに中澤会長よりあいさつがあり、続いて兄玉理事の進行により議事に入った。

議事は「2019年度学術関係事業報告」、議題は「2020年度学術関係事業計画(案)」「2020年度基礎講習医療基礎コース(ADセミナー)の開催について」「2020年度診療放射線技師基礎講習基礎技術コースの開催について」「2020年度フ

レッシュャーズセミナーの開催について」「業務拡大に伴う統一講習会の開催について」「分科会主催講習会の開催について」「生涯教育システムの概要」「e-ラーニングシステムについて」「2020年度診療放射線技師学術大会について」および「2019年度講習会経理処理について」などであった。各担当理事から講習会やセミナー開催要綱の確認や変更項目および注意事項などが述べられた。各議事・報告内容について多くの質問があり、活発な意見交換がなされ閉会となった。



同日午後2時より、本会事務所で2019年度分科会合同会議が開催された。中澤会長のあいさつの後、兄玉理事の進行により議事に入った。

議題は「2020年度分科会編成について」「2020年度事業計画について」「分科会主催講習会開催要綱について」「全国学術大会におけるJART企画について」「e-ラーニングシステムについて」であった。また追加議題として「2019年度講習会 経理処理の手引き」について、小田理事より参考資

料を基に説明があった。議題の「e-ラーニングシステムについて」では、中村理事より現在構築中であるクリニカルラダーに必須とされる、e-ラーニングシステムの準備について、参考資料を基にレベル別・項目別の説明、およびラダーに対する講習会などが詳細に説明された。次いで、今後の活動内容について各分科会長より詳細に報告され、課題・問題点などについても多くの質問が上がり、活発な意見交換の後閉会となった。



2019年度 第3回 放射線治療分科会 生涯教育セミナー（新潟）開催される

2019年11月30日（土）、本年度最後の開催地である新潟県において、全国各地から79人の参加者と共に本セミナーは開催された。

最初に、長岡中央総合病院 阿部英輔先生（腫瘍医）より臨床の講義が行われ、乳がんの基礎知識や乳房温存療法における手術と放射線治療の関係、そして各種転移に対する緩和的放射線治療に関しても分かりやすくご説明いただいた。われわれ診療放射線技師が治療行為を行うに際し、技術面だけでなく、その病気に対する幅広い情報を認識することはとても必要なことであると感じられたのではないかと思う。

その後は、放射線治療分科会委員により実務に即した講義（シミュレーション・セットアップ・治療計画・Q&A）が行われた。内容に関しては第2回の宮崎県で開催された時と同様に、セットアップに影響する患者心理面やマーキング、体位保持などの技術面が説明された。

続いて治療計画の講義では、今回も治療計画装置を用いて実演しながら、技師が治療計画を行う際の着眼点、知っておくべき知識などの講義が行われ、最後に事前アンケートを基に



Q&Aを行った。事前アンケートでは多くの質問を頂いたが、全てには対応ができず検討すべき課題となった。参加者全てが声を出せる場を提供することは時間的な制約により困難であるが、頂いた意見を基に、今後より良いかたちにてできればと思う。

最後に、お手伝いいただいた新潟県診療放射線技師会のスタッフの皆さまをはじめ参加された皆さまに、この場を借りて感謝申し上げたい。

（放射線治療分科会委員 新潟県立中央病院 大坂暁胤）

2019年度 第3回 医療画像情報精度管理士セミナー 開催される

2019年12月8日（日）、本会事務所講義室で第3回医療画像情報精度管理士セミナーが開催された。

今回のセミナーは入門編の位置付けで、今後、医療情報に携わる方・医療画像情報精度管理士認定を目指す方向けに基礎的な内容を中心としたプログラムとした。

開催案内からセミナー開催までの期間が短かったものの、定員を上回る皆さまにご参加いただいた。

セミナーの内容として、画像評価やデジタル画像に関しては復習の意味合いが強いものの、標準化（DICOM・IHE）やガイドラインの分野は時代とともに更新されるため、定期的なフォローが必要となる。施設の医用モニタ精度管理についても診療放射線技師が積極的に携わっていく分野で、セミナーには必須の内容である。

医療画像情報精度管理士分科会では、来年度はセミナーを2回（入門編・スキルアップ編）開催する予定であり、ぜひ、多くの皆さまの参加をお待ちしている。

最後に、参加者の皆さま、講師の皆さま、お疲れさまでした。



本セミナーが、参加者の皆さまの今後の業務に役立てば幸いです。（医療画像情報精度管理士分科会 会長 小西康彦）

レントゲン週間

イベント開催される



本会では、1895年11月8日のW. C. レントゲン博士によるX線発見を記念し、毎年11月2日～11月8日の一週間を『レントゲン週間』と制定している。

この『レントゲン週間』にちなみ、放射線の専門家として正しい知識を国民に伝えるとともに、私たちの仕事を知っていただくためのイベントとして、本年度も各県（診療）放射線技師会の協力を得て、各地でさまざまなイベントが開催された。

AKITA (本会共催イベント)

医療放射線画像展2019

本年度のレントゲン週間のイベントとして、秋田県診療放射線技師会では「医療放射線画像展2019」と題して、広く県民の皆さまに認知していただくため、私たちの業務に関わるポスターパネルを秋田駅自由連絡通路に展示し、併せて市民公開講座を開催しました。

本年度はテーマを「リアルラジエーションハウス～診療放射線技師を目指す君たちへ～」と題して、将来の職業として興味を持っている学生やその保護者、高校の進路指導の教職者を対象に、診療放射線技師の仕事内容の紹介やがん検診の啓発や被ばく相談などを行いました。

開催日の11月9日(土)は肌寒く、通路を足早に通り過ぎる方も見受けられましたが、中には足を止めて熱心にご覧いただいた方もおられ、業務内容の紹介や検査に対する疑問にお答えし、診療放射線技師の仕事のアピールしました。これから進路を決定する高校生や、さらに小さなお子さんたちとその保護者にも、興味を持てただけなのではないかと思えます。被ばくに対する質問では、できる限り分かりやすくご説明させていただき、被ばく低減に努めている点をご理解いただきました。また検査についてご質問いただいた方からは、知りたい情報のポスターがない点もご指摘があり、常に最新の情報をお伝えできるようアップデートが必要であることも痛感致しました。多くの方々に質問・説明させていただいたわけではありませんが、少しでも診療放射線技師に対するご理解を深めていただく機会となり、開催意義を強く感じました。

市民公開講座の開催場所は、秋田駅に隣接する秋田拠点センター「アルヴェ」内にある映画館をお借りし、通常の講演会などとは異なった趣で行いました。映画館だけに音響やスライド映写、座席・空調は完璧で、参加者に快適にお過ごし



いただけたものと思います。

4月に放映されたドラマ「ラジエーションハウス」の反響を受け、主な対象者を高校生とし、診療放射線技師になるための進路、仕事内容、医療現場のリアルな話などを聞いていただける場になるよう企画しました。そのため開催案内は秋田県全域の高校に発送しました。当日は、ご家族や学校の研究で診療放射線技師をテーマにしている高校生のグループ、市外から来た高校生などが来場され、熱心にご聴講いただけました。講師陣は秋田県診療放射線技師会 川又渉副会長、篠原俊晴理事、渡部桃子理事が担当し、ユーモアを交え、分かりやすくご講演いただきました。川又副会長からは、技師になるための養成学校や国家試験についての概要を、篠原理事からは細かい仕事の内容を、渡部理事からは女性技師としての経験をそれぞれお話しいただきました。アンケートでの感想では「3人の先生方の話を聞いて、いろいろな方面からの意見を聞いてとてもよかったです。これから女性の需要も増えていくと聞き、進路の視野に入れていきたいと思いました」「大学や病院、インターネット情報からは知ることができないことまで教えてもらうことができ、とても有意義だった。絶対に診療放射線技師になり、秋田の医療に貢献したいと思った」「子供の付き添いで参加しましたが、内容が豊かでとても楽しく勉強することができました。もっと広く学生さんに聞いてもらう機会があればと思いました」などの声をお寄せいただき、本当にうれしく思いました。



最後は、放射線や診療放射線技師にまつわるクイズ大会を行い、こちらもご好評を頂き成功であったと思います。ちなみにクイズの優勝者にはラジエーションハウス1~8巻を贈呈致しました。

今回の医療放射線画像展開催に際し、講師をお引き受けいただきました理事の方々、ボランティアでお手伝いいただきました理事、監事、会員の皆さま、会場スタッフ、イベントスタッフの皆さまに、この場をお借りして謝辞を申し上げます。

今後も県民の皆さまに良質な医療を提供できるよう努めたいと思います。

(秋田県診療放射線技師会/秋田労災病院 岩根 敦)

IWATE (本会共催イベント)

公開講演会

11月10日(日)、いわて県民情報交流センター「アイーナ」4階 県民プラザA・B・Cにおいて、認知症予防をテーマとした講和と運動を取り入れた公開講演会を開催した。講師に菊池広人先生(いわてNPO-NETサポート事務局長、東北学院大学地域共生推進機構特任准教授)を招き、「認知症のいろは~誰にでも分かる認知症のお話~」のご講演を頂いた。講演は、講和と運動を巧みに取り入れた菊池先生の進行によって行われ、笑いも多く和気あいあいとした雰囲気で行われた。講演は、講和と運動を巧みに取り入れた菊池先生の進行によって行われ、笑いも多く和気あいあいとした雰囲気で行われた。講演は、講和と運動を巧みに取り入れた菊池先生の進行によって行われ、笑いも多く和気あいあいとした雰囲気で行われた。講演は、講和と運動を巧みに取り入れた菊池先生の進行によって行われ、笑いも多く和気あいあいとした雰囲気で行われた。

(岩手県診療放射線技師会 担当 女鹿 隆徳)

FUKUSHIMA (本会共催イベント)

福島県診療放射線技師学術大会一般公開講座

11月10日(日)に予定していた会場が台風19号で水害を受けたため、太田看護専門学校に変更し、福島県診療放射線技師学術大会一般公開講座を開催した。参加者は会員を含め、123人であった。

(福島県診療放射線技師会 会長 新里 昌一)



AICHI (本会共催イベント)

第35回一宮市民健康まつり

9月1日(日)、一宮市スポーツ文化センターにおいて第35回一宮市民健康まつりが開催された。本会は後援として医療放射線展を企画し開催した。当日は、雨の中多くの市民の方々が来場された。企画内容として、診療放射線技師の仕事紹介、放射線検査などの説明パネル展示・骨密度測定体験コーナー・乳房しこり体験コーナー・乳房自己触診体験コーナー・医療被ばく相談コーナーを設置した。来場者数は、総数486人(大人413人、小人73人)、骨密度測定体験コーナー:269人、乳房しこり体験・乳房自己触診体験コーナー:214人、医療被ばく相談コーナー:6人であった。診療放射線技師の仕事紹介においては冊子を配布しており、診療放射線技師が質問に答える場面もあった。このイベントの実施により、放射線や診療放射線技師への理解が深まったことと思う。



(愛知県診療放射線技師会 西田 達史)

SHIZUOKA (本会共催イベント)

静岡県① メディメッセージ2019

9月28日(土)・29日(日)の2日間、ツインメッセ静岡においてメディメッセージ2019が開催された。【診療放射線技師の仕事】のブースでは、一般市民、医療の将来を担う子ども(学生)たちを対象とし、診療放射線技師の仕事や放射線検査について説明した。会員を含め、延べ約9,000人が参加した。

- 診療放射線技師の仕事・資格・学校などの説明
- 放射線検査紹介、画像の供覧(一般撮影・CT・MRI)
- ワークステーションによる3D画像体験(野菜・人体など)
- 乳がん検診のすすめ(触診モデルによる自己検診の有用性、マンモビューワーによるマンモグラフィーの有用性の説明)
- MRI騒音体験
- 回診用X線装置の操作体験(運転・照射野合わせなど)
- プロテクター・スクラブ試着・写真撮影

(静岡県放射線技師会 伏見 光代)

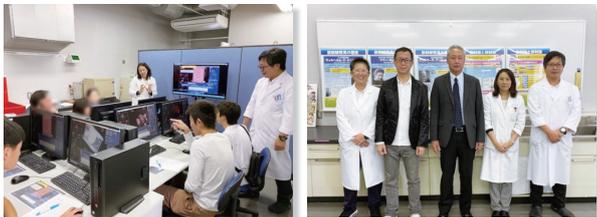


MIE (本会共催イベント)

鈴鹿医療科学大学 碧鈴祭(大学祭)

11月10日(日)、鈴鹿医療科学大学の碧鈴祭(大学祭)において、6つの物を入れた箱をCT撮影し、3Dワークステーションで箱の中身を当てていただくイベントを開催しました。イベント来場者は38人でした。来場者からは「3Dワークステーションを触ることができ楽しかった」「放射線について興味を持った」などの感想を頂き、本イベントは非常に好評でした。「捜査対象=6つ」は、コップ・キャベツ・布団ばさみ・オレンジ・バナナ・カップラーメンを用意しました。中でも布団ばさみ・カップラーメンを正解するのが難しかったようでした。参加者には家族連れも多く、3Dワークステーションを試行錯誤しながら操作し、「捜査対象」を見事当てて喜んでいる様子が見られました。診療放射線技師(スタッフ)と参加者とが会話をしながらCT3D画像について説明できるイベントとなりました。来場者にはイベント終了後にアンケートに記入いただいており、その結果を踏まえた本イベント報告については、2020年に開催される第36回日本診療放射線技師学術大会で学会発表を行う予定です。来年度以降も、本会の公益事業として継続して開催することが望ましいと考えます。

(三重県診療放射線技師会 副会長 武藤 裕衣)



腫瘍(しこり)発見が難しく、スタッフと会話しながらコツをつかんでいたようです。

他にも、子供向けのあめ取りゲームで、内視鏡用手術の鉗子を器用に使用して行っていました。

今回、レントゲン週間のイベントとして幅広い年齢層の多くの市民の方々と会話することができ、さらに診療放射線技師という職業をアピールできた有意義な一日となりました。

(福井県診療放射線技師会 理事 田中 弘一)



WAKAYAMA (本会共催イベント)

放射線パネル展

11月2日(土)、パームシティ和歌山店において「放射線パネル展」が開催され、以下のイベントを行った。会員を含め73人が参加した。

- ・骨密度装置で測定を行った。
- ・3D画像表示をパソコンで行い、来場者の関心を引くことができた。
- ・パネル表示で放射線検査の説明や被ばく相談を行った。

(和歌山県放射線技師会 木村 文)



FUKUI (本会共催イベント)

健康フェア2019

11月10日(日)、福井市健康管理センターにおいて「健康フェア2019」が開催された。

(公社)福井県診療放射線技師会では、2009年より福井市保健計画「健康福井21」の推進事業に賛同し、県内の20施設以上の医療団体と共催して福井市民の健康づくりのため『健康フェア』を開催しています。昨年は福井県診療放射線技師会単独で行いましたが、今年は今まで通り福井市健康管理センターで行われました。テーマは「令和から始める健活! ~家族で健康に~」でした。

頸動脈エコーは予約制ですが、毎年大好評で、当日は予約したほとんどの方が来場されました。ただ、当日での飛び入り体験ができないのか聞かれることが多く、つらい思いをしました。体験された方は自分の血管の性状などを聞いて安心する方や、今後の生活改善を心掛けるとされた方など、皆、真剣に取り組まれました。また乳房手指触診の体験では

OKAYAMA (本会共催イベント)

ピンクリボン岡山フェスタ

10月14日(月・祝)、イオンモール岡山において「ピンクリボン岡山フェスタ」が開催され、以下のイベントを行った。会員を含め109人が参加した。

- ・県民公開講座「乳がん検診について」

- 講師：倉敷成人病センター 平田美夏
- ・マンモグラフィーとマンモ超音波の説明・相談
 - ・乳がん視触診ファントムの展示・説明
 - ・放射線被ばく相談
 - ・クイズ大会
- (岡山県診療放射線技師会 高尾 渉)



講師の平田美夏 会員



参加した岡放技スタッフ



岡放技ブースの様子

乳がんの正しい情報を伝え、検診受診と自己検診の大切さを訴えた。メインは無料乳がん検診20人、他には乳がん画像や検診啓発パネル展示、乳がんモデル触診体験を行った。さらに骨密度測定体験60人、肌年齢測定体験70人、自己検診啓発ポケットティッシュ配布420個、バルーンアートやマンドリン演奏もあり、多くの方の関心を集めることができ、盛況のうちに終えることができた。

(鳥取県診療放射線技師会 会長 岡村 章仁)



KAGAWA (本会共催イベント)

医療放射線展 in 徳島文理大学 第34回杏樹祭

10月20日(日)、徳島文理大学香川キャンパス学生サポートセンター2階において医療放射線展 in 徳島文理大学 第34回杏樹祭が開催された。会員を含め、62人が参加した。
(香川県診療放射線技師会 坂本 吉伸)



YAMAGUCHI (本会共催イベント)

健康フェスタ (レントゲン週間)

11月2日(土)から30日(土)まで、山口県総合保健会館1階において健康フェスタ(レントゲン週間)を開催し、延べ約300人が参加した。例年1日間の開催でさまざまな体験などを行っていたが、今年は約1カ月間パネル展示を中心に開催した。会員による迫力ある書道アートが目を引き多くの市民がブースを訪れ、診療放射線技師の仕事が分かるリーフレットや粗品も、補充してもすぐに品切れとなるなど盛況だった。
(山口県診療放射線技師会 会長 三輪 光良)



TOTTORI (本会共催イベント)

第9回鳥取ピンクリボンフェスタ

10月27日(日)に、イオンモール鳥取北1階セントラルコートにおいて第9回鳥取ピンクリボンフェスタを開催し、

以下の共催イベントは天候不良により中止となりました。

- ・宮城県① 10月19日(土)～20日(日) 大崎市健康と福祉のつどい
- ・宮城県② 10月20日(日) 角田市健康福祉まつり
- ・神奈川県 10月13日(日) 第44回中区民祭り「ハローよこはま2019」
- ・静岡県② 10月19日(土) 伊豆の国市 市民ふれあい広場

IBARAKI (本会后援イベント)

茨城県がん検診推進強化月間パネル展+放射線展+ピンクリボン運動

10月27日(日)、イーアスつくば2階 スーパースポーツゼビオ前において「茨城県がん検診推進強化月間パネル展+放射線展+ピンクリボン運動」が開催され、会員を含め150人を超える参加者となった。茨城県疾病対策課とがん支援センターの方々と共に、がん検診の啓発活動を行った。乳がん触診ファントムなど、直接触って話を聞き納得していただける内容であった。

当日はパンフレットとグッズを配布した。子どもたちにはハート風船・アート風船を配り、併せて大人の方に立ち寄りいただくことでがん検診の啓発活動を行うことができた。

午前中は閑散としていたが、昼ごろから多くの方に立ち寄りいただけた。

(茨城県診療放射線技師会 水木 一弘)



SHIMANE (本会后援イベント)

あなたのための医療放射線展

11月3日(日・祝)、ゆめタウン益田1階催事場において2019レントゲン週間・ピンクリボンフェスタ「あなたのための医療放射線展」を開催し、174人が参加した。イベントとして、骨密度測定・乳がん検診相談・診療放射線技師職紹介・医療放射線説明パネル展示・クイズラリーを行った。来場予定者数を大幅に上回ることができた。乳がん検診の重要性および診療放射線技師への進路相談を行うことができた。

(島根県診療放射線技師会 企画部長 三澤 秀武)



次の後援イベントは天候不良により中止となりました。 ・佐賀県 10月27日(日) 第18回レントゲン週間

一般社団法人栃木県診療放射線技師会 創立70周年記念式典・祝賀会 開催報告

一般社団法人栃木県診療放射線技師会
理事 成田 充穂

栃木県診療放射線技師会は、1949(昭和24)年5月29日に創立し70周年を迎えることができました。本会が70周年という長きにわたり発展してこれたのは、本会を支えてこられた諸先輩の方々をはじめ、会員および賛助会員の皆さまの献身的な活動によるものであります。70年の歴史を振り返るとともに、会員および賛助会員へ感謝の気持ちを伝え、本会のさらなる発展を誓うため、2019年11月23日(土・祝)、ホテルニューイタヤ 本館3階 天平の間において、本会創立70周年記念式典・祝賀会を開催致しました。

記念式典では、福田富一栃木県知事、日本診療放射線技師会 中澤会長、国際医療福祉大学放射線・情報科学科 内蔵啓幸学科長より祝辞を頂き、さらなる技師会の発展のお言葉を頂戴しました。

記念講演では、栃木県出身、ロンドンオリンピック卓球



オリンピック卓球女子
団体銀メダリスト
平野早矢香さん



女子団体銀メダリスト 平野早矢香さんをお迎えし、ご講演いただきました。目標に向かってチャレンジすることの大切さを実感させられ、大変素晴らしい講演でありました。

記念祝賀会では、群馬県診療放射線技師会 後閑会長より祝辞を頂きました。ジャズの街・宇都宮にちなみ、ジャズバンドの生演奏が流れる中、会は終始盛り上がりを見せていました。

栃木県診療放射線技師会のさらなる発展のため、会員と賛助会員が一丸となり、診療放射線技師の資質向上と県民の皆さまの健康と福祉の増進に努めていくことを誓い、記念事業を終えました。

2019年度 第3回 超音波実技講習会 「血管領域」開催報告

公益社団法人日本診療放射線技師会
九州地域理事 江藤 芳浩

2019年12月1日(日)、本会事務所講義室で2019年度第3回超音波実技講習会「血管領域」が開催された。

本講習会は「今から始める超音波検査」と題して、超音波検査未経験または再履修を希望するミドルシニア・シニア会員を対象に、超音波検査をセカンドキャリアとして活用していただくことを目的として、年間、腹部領域2回、血管領域1回の計3回開催している。

本講習会は、座学については事前にDVDを視聴していただき、当日は十分な時間をかけて実技指導のみを行う構成となっている。またしっかりと基礎を身に付けていただけるよう、定員30人の少人数制とし、超音波装置5台を使って実技指導が行われる。なお、今回は受講



者25人であった。

講習会は超音波検査のエキスパートである10人の講師により、1班当たり5人の受講者に実技指導が行われた。受講者一人一人に丁寧に指導され、初心者・未経験者の方には満足いただけたと思う。

頸動脈超音波は狭窄や動脈硬化の評価に優れ、下肢静脈超音波は深部静脈血栓症の評価に有用である。本講習会で得た知識と走査技術を臨床や健診業務に生かしていただくとともに、将来の就労のためのキャリアアップや超高齢社会を背景とした在宅医療など、あらゆる場面でミドルシニア・シニア世代の診療放射線技師に活用していただけることを願う。また災害時の被災者支援として、下肢静脈超音波検査での活躍にも期待が込められている。

最後に、本講習会開催に当たり講師を務めていただいた会員の皆さま、超音波装置をご提供いただいた(株)日立製作所、コニカミノルタジャパン(株)、GEヘルスケア・ジャパン(株)のスタッフの皆さま、日本診療放射線技師会事務局スタッフの皆さまに感謝を申し上げます。



本会への入会手続きについて(お知らせ)

ホームページからでも、書類でも・・・本会への入会は、次のいずれかの方法によりお手続きいただけます。

- 1 本会ホームページ (<http://www.jart.jp>) から“新規入会はこちらから”をクリック
- 2 書類のご提出

書類のご提出によるお手続きの場合は「申込書」を本会事務局までご請求ください。

TEL : 03-5405-3612 E-mail : info@jart.or.jp

ぜひ周りの非会員の方に、お知らせください。

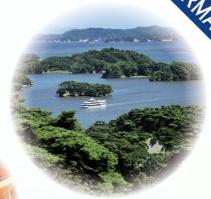
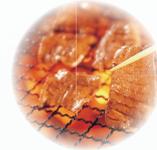
INFORMATION



第5回 第36回日本診療放射線技師学術大会

宮城への道

宮城県放射線技師会 広報部



宮城の見どころ part.2

今回は学術大会の会場周辺を中心に“見どころ”を紹介します。

仙台には、市内の観光スポットを結ぶ「**るーぶる仙台**」という循環バスがあります。るーぶる仙台はばんすいそうどう すいほうでん晩翠草堂や瑞鳳殿、仙台市博物館、仙台城跡(址)、青葉山植物園、宮城県美術館、大崎八幡宮、せんだいメディアテークなどを巡回するので、ぜひ乗車して、短時間でもじっくりでも、自分のペースで仙台市内の観光を満喫してください。

お薦めのコースとしては、半日で回れる「**伊達政宗コース**」が満喫できます。仙台駅で乗車したら、初めに伊達政宗の眠る霊屋「**瑞鳳殿**」です。瑞鳳殿の軒の色鮮やかな斗とぎょう拱は見応えがあります。次に「**仙台城跡**」。城跡なのでお城はありませんが、太平洋まで一望できる展望台があり、天守台に勇ましく立つ**伊達政宗公騎馬像**があります。そして政宗公が建てた赤い大きな鳥居の「**大崎八幡宮**」に参拝してみたいはいかがでしょうか。外観も内装もレトロなバス「るーぶる仙台」で市内を巡ってみませんか？

また仙台市内のあちらこちらに、貸出・返却ができる「**ダテバイク**」というシェアサイクルがあります。1時間でも1日でも貸し出しており、交通系ICカードで決済もできますので、ぜひ使ってみてください。



ダテバイク

もう一つ、「**仙台まるごとパス**」という県内のJR・地下鉄・バスフリーエリア内を2日間乗り放題できるチケットがあるので、これを使って**秋保温泉・作並温泉、松島**を訪れてみてはいかがでしょうか。仙台空港もフリーエリアになっています。

では、また来月をお楽しみに！



左/秋保温泉 右/作並温泉



***今月の一杯**：今月は「**黄金澤 (こがねさわ)**」です。この時期に飲むことができる山廃純米初しぼり、柔らかい口当たりで、爽やかな甘みがあり、新酒らしいすがすがしさを感じるお酒です。ぜひ、どうぞ！



第36回 The 36th Japan Conference of Radiological Technologist (JCRT)

日本診療放射線技師学術大会 In Sendai

国民と共にチーム医療を推進しよう
Let's promote team medical care with the nation

人と技術をつなぐ令和の未来へ
To the future of Reiwa connecting people and technology

会期
Date

2020年
10月23日(金)▶25日(日)

会場
Venue

仙台国際センター

会長
President

中澤 靖夫 Yasuo Nakazawa
公益社団法人日本診療放射線技師会 会長

大会長
Chairman

立花 茂 Shigeru Tachibana
公益社団法人 宮城県放射線技師会 会長

主催

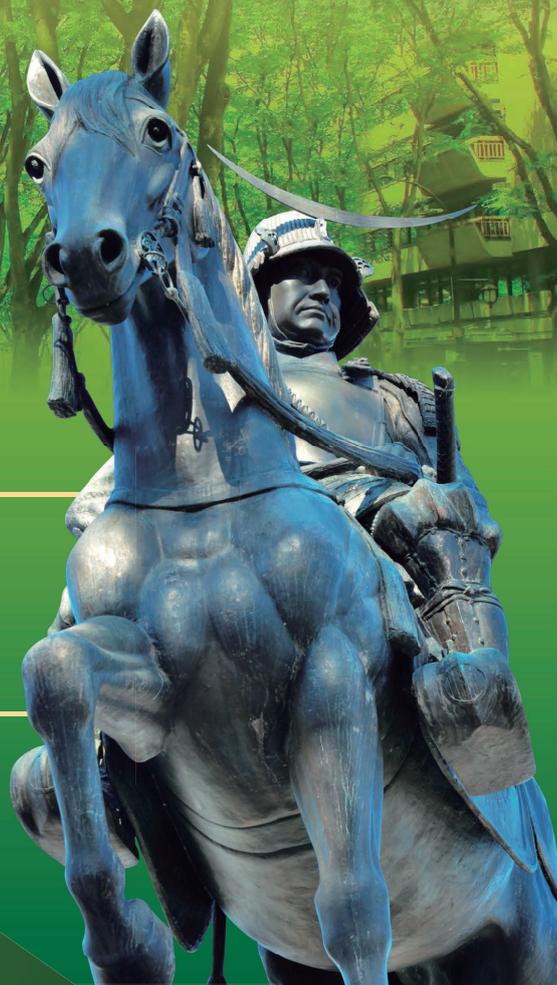
公益社団法人 日本診療放射線技師会

共催

公益社団法人 宮城県放射線技師会

後援

厚生労働省 (予定)
宮城県 (予定)
仙台市 (予定)



運営事務局 公益社団法人 宮城県放射線技師会 事務局

〒983-0824 宮城県仙台市宮城野区鶴ヶ谷三丁目4番15号 TEL : 022 (388) 3777 FAX : 022 (388) 3778

origin



この数年で海外からの旅行者が増えている。彼らが来日して驚くことの一つに透明なビニール「傘」がある。理由は前が見通せ、とても安価ということ。

「Umbrella」の語源はラテン語の「日を守る」という意味で、もともとは日傘から来ているため、西洋では日光を遮らない透明な傘の発想はなかったのだろう。

テレビの中でインタビューされている欧州の女性が、ビニール傘の専門店からカラフルな傘を選んでた。購入した理由を聞くと「雨のどんよりした日に、この傘を差して街を歩けば、みんながhappyになるわ！」

私はこの言葉を聞いてがくぜんとした。

「この傘を差して街を歩けば、私の気分が明るくなるわ！」

これが私の感じたことだった。彼女は自己ではなく、他者を中心に考えていたのである。

人のために、人が困っていたら、人が喜ぶことを、簡単に文章には書けるがそのように感じることはとても難しい。傘を差して雨にぬれないことは自分のため、しかし、その行為が人に役立つことを発想することはすごい。

技師会の活動はわれわれの資格・技術などの向上が中心だが、その活動は自分たちだけの活動ではなく、国民の健康にも役立つことを忘れてはならない。

そう、それこそが公益法人本来の「origin」であるから。

(文責：江田哲男)

2月・3月の講習会などスケジュールのご案内

INFORMATION

- 医療被ばく低減施設認定取得セミナー：千葉 2月23日(日・祝) 熊本 3月7日(土)
- がん放射線治療における質の確保に向けた基礎セミナー：東京 2月24日(月・振休)

ホームページ閲覧のお願い

INFORMATION

「業務拡大に伴う統一講習会」および「診療放射線技師基礎技術講習」の開催日程につきましては、ホームページで随時更新しておりますので、そちらをご参照ください。

- 「業務拡大に伴う統一講習会」開催日程：www.jart.jp/activity/lifelong_study/schedule.html
- 「診療放射線技師基礎技術講習」開催日程：www.jart.jp/activity/lifelong_study/ib0rgt0000004api.html

JART求人広告掲載について

INFORMATION

会誌に掲載する診療放射線技師募集の求人広告を随時受け付けております。申込書ならびに募集要項につきましては、本会ホームページ（各種様式→その他）よりダウンロードしてご確認ください。

なお、掲載月の前月5日が掲載申し込みの締め切りとなっております。

事務所案内

執務時間：月曜日から金曜日の午前9時30分より午後5時30分まで。
ただし、土曜、日曜、休日、祝日、創立記念日（7月13日）および年末年始（12月29日～1月3日）は執務致しません。